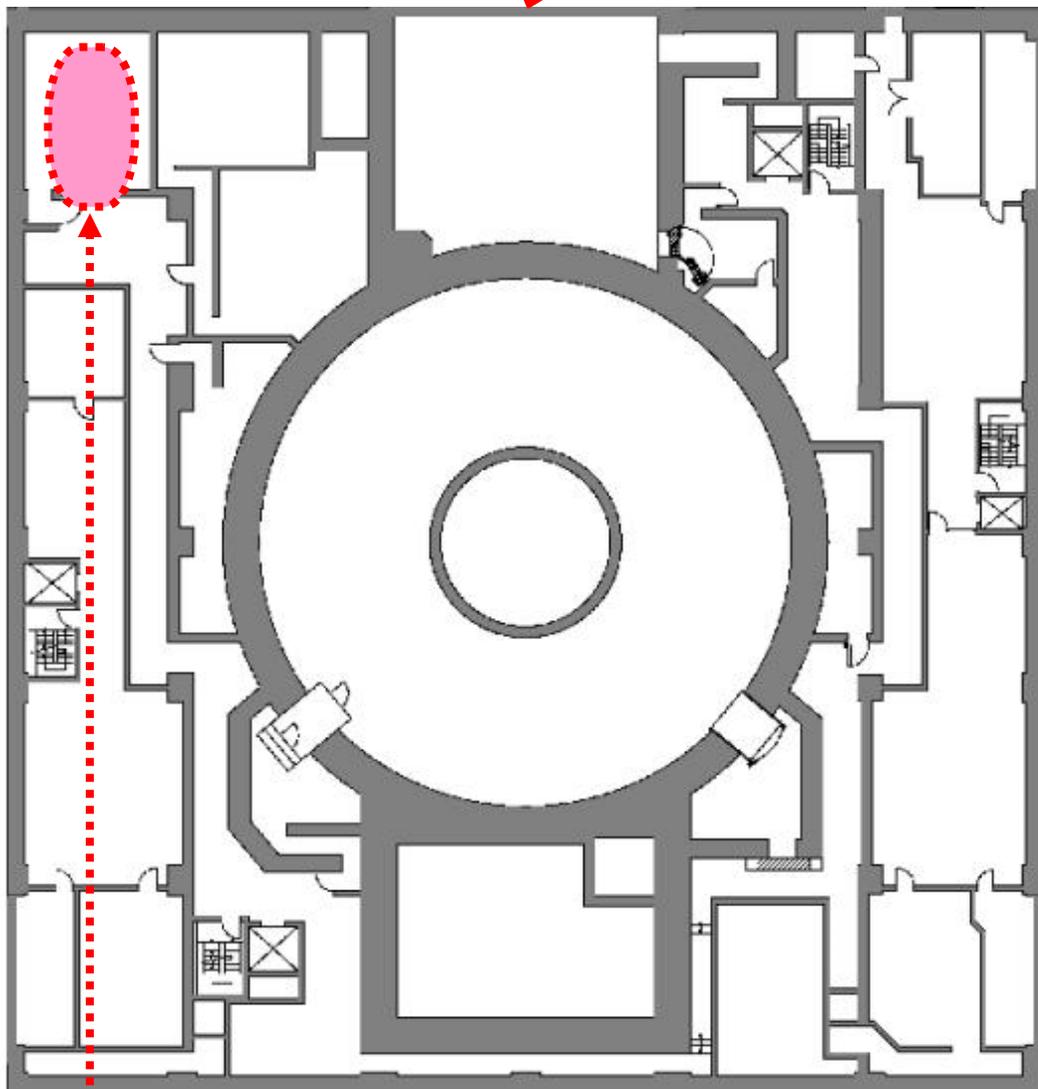
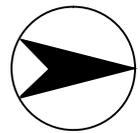
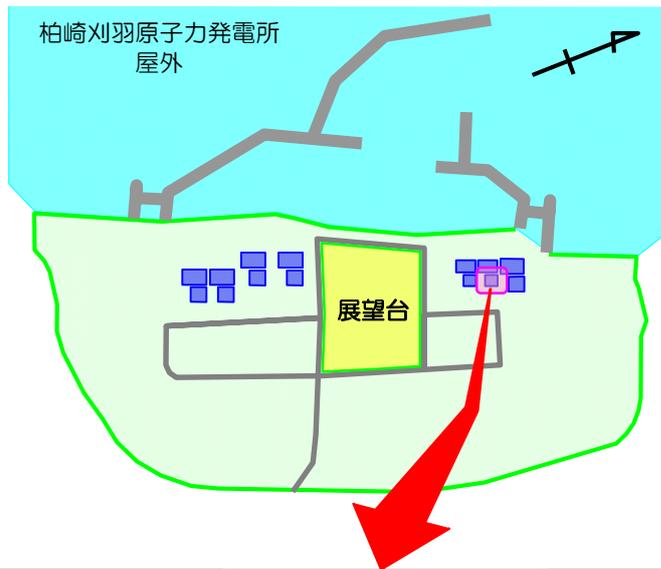


**区分：その他**

号機	6号機	
件名	使用済燃料プール冷却浄化系ポンプ（B）の停止および再起動について	
不適合の概要	<p>（発生状況）                  2020年12月14日午前10時10分頃、6号機原子炉建屋2階（管理区域）において、運転中の使用済燃料プール冷却浄化系ポンプ※（B）が、「吐出流量高」の警報により自動停止しました。</p> <p>当該のポンプについては、午前10時38分に再起動し、使用済燃料プールの冷却を再開しております。</p> <p>なお、使用済燃料プールの温度上昇はありませんでした。</p> <p>自動停止した原因については、使用済燃料プール冷却浄化系の弁の点検に際して、弁の状態確認のために開操作したところ、ポンプの吐出流量が瞬間的に増加し、自動停止したものと考えています。</p> <p>※ 使用済燃料プール冷却浄化系ポンプ                  使用済燃料プール水を冷却しながら不純物を取り除き、水温および水質を決められた値に保つ浄化系統のポンプ</p>	
安全上の重要度／損傷の程度	<p>&lt;安全上の重要度&gt;</p> <p>安全上重要な機器等 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">その他設備</span></p>	<p>&lt;損傷の程度&gt;</p> <p><input type="checkbox"/> 法令報告要</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 法令報告不要</p> <p><input type="checkbox"/> 調査・検討中</p>
対応状況	<p>本件を踏まえ、今後、対策を検討・実施してまいります。</p>	

6号機 使用済燃料プール冷却浄化系ポンプ（B）の停止および再起動について



柏崎刈羽原子力発電所6号機 原子炉建屋 2階

**発生場所**  
( 使用済燃料プール冷却浄化系ポンプ室 )